

「地域を支える建設業」検討会議

第43回全体会議

(一社)長野県建設業協会 提出資料

○ 要望事項 資料No.1

- 1 公共事業予算の持続的・安定的な確保について
- 2 工事の円滑な施工の確保について
- 3 長野県優良技術者表彰制度の見直しについて
- 4 建設現場の遠隔臨場について

○ 報告事項

- 1 長野工業高校建築科生徒講習(施工図講習)について . . . 資料No.2
- 2 埴生中学校「職場体験学習」講習会について 資料No.3
- 3 建設業社会貢献活動推進月間中央行事について 資料No.4
- 4 令和3年度 女性部会活動について 資料No.5

○ 要望事項

1 公共事業予算の持続的・安定的な確保について

地域建設業が社会資本整備や維持管理の担い手とともに、自然災害に対して安全・安心の守り手としての役割を果たし、頻発する災害から国民の生命と財産を守り、国土強靱化を推進するための防災・減災対策など、災害に強い国土づくりに貢献するとともに、働き方改革、生産性向上を進め、明日の建設業の担い手を確保・育成して、将来に亘り建設業の使命を果たしていくためには、経営基盤の強化、経営の安定化が大変重要であります。

このため、公共事業予算の持続的・安定的な確保と工事の円滑な施工について下記の要望をいたします。

- ① 令和3年度当初予算に於いて、1,324億円という多くの公共事業費が盛り込まれたことに御礼申し上げるとともに、令和4年度の公共事業予算についても持続的・安定的な確保をしていただきますようお願いいたします。
- ② 国に於いては、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が決定されたところですが、これを活用した予算につきましては、出来る限り当初予算で計画的に計上していただきますようお願いいたします。

2 工事の円滑な施工の確保について

- ① 長野県建設部におかれましては、予算執行方針として、上半期に全体の概ね6割以上の契約を目標とされ、また、令和2年度2月補正予算については原則として6月末までに公告することを目標とされているところですが、7月末現在のブロック別発注状況をお示しいただきますようお願いいたします。
- ② 令和2年度予算の発注工事につきましては、令和3年度末までに竣工しなければ事故繰越になってしまいますが、既に発注された工事でも、設計変更の必要があり工期延期が見込まれる、他の管理者施設との接続部分が未設計である、用地取得が一部未了等の事例があり事故繰越が懸念されます。
年度末にかかる工期等を変更する等の必要が生じた場合には、速やかに事故繰越の手続きや設計変更をしていただくとともに、施工条件を速やかに整えて頂きますようお願いいたします。

- ③ 国土交通省関東地方整備局におかれましては令和3年度より、原則全ての土木工事、機械設備工事、電気通信設備工事を対象に「工事工程表の開示」を原則とされております。工事の円滑な施工の確保という観点からも、長野県に於ける「工事工程表の開示」の取組状況についてご教示願います。
- ④ 予算の執行に当たりましては、更に平準化が進みますようお願いいたします。

3 長野県優良技術者表彰制度の見直しについて

この度、長野県におかれましては令和3年度長野県優良技術者表彰を実施されるにあたり、令和3年3月23日に開催された「地域を支える建設業」検討会議第42回全体会議で示された「発注機関の推薦方式」から、建設工事については工事成績評定点の上位の工事から技術者及び企業を選定するよう見直されました。前回の全体会議の県資料で課題を掲げられていますが、これらも含めてこの表彰制度について現時点で以下の課題が考えられます。

- ① 地域に密着した企業や技術者への評価を反映しにくい可能性があります。
- ② 企業や技術者の受賞に地域差が生じる可能性があります。
- ③ 建設部・農政部・林務部発注工事の分野、工種により工事成績評定の内訳が異なり、基礎点も違うので評定点にバラツキがあると思いますが、公平性が確保されない可能性があります。
- ④ 管理測点が少ない工事や舗装工事など、元々評定点の満点が工事特性により低い工事があるので、単純に評定点のみだと高い点数を取り易い工事に偏ることが考えられます。
- ⑤ 技術者に対する評価・表彰と言う事で1社当たりの受賞者数の上限が無いのですが、評定点の配点にも関係してきますが、例え評定点は少し劣っても現場で本当に苦勞した技術者が評価されにくいことが考えられます。
施工管理、出来栄への評価を上げていただきたい。
- ⑥ 優良技術者表彰制度について、前回までは発注機関の推薦方式の方向で進んでおり協会からも賛同を得ていましたが、発注機関（事務所長）の推薦方式の場合は、地域に密着した建設業の観点から、不調が懸念される難工事を苦勞して安全に、良い品質で竣工させた等、事務所長の権限により、一概に工事評価点のみでは図れない工事を考慮することができ、携わった企業・技術者を勞う事にもつながると考えます。また、不調・不落の抑制になるのではと考えます。

以上を踏まえて、今回の見直しの状況を検証していただき、課題の解決が十分でない様でしたら、総合評価落札方式における加点評価の方法や事務所長推薦方式も含めて、再度の見直しも視野に入れていただきますようお願い致します。

4 建設現場の遠隔臨場について

国土交通省関東地方整備局におかれましては、令和3年度の建設現場の遠隔臨場の試行方針を策定され、本官工事は発注者指定型、分任官工事は3億円以上は発注者指定型、その他全ての工事についても受注者へ意向を確認し試行を実施等とされており、遠隔臨場の取組を強化されています。

遠隔臨場は、ウェアラブルカメラと配信システムを利用して「段階確認」、「材料確認」と「立会」を実施するもので、この取組はインフラ分野のDXを推進し建設現場の働き方改革、生産性の向上が期待されています。

長野県に於ける遠隔臨場の取組方針についてご教示願います。

令和3年7月30日

長野工業高校建築科生徒講習

施工図講習報告

目的 長野工業高校より建築科3年生生徒40名に建築施工現場で実施しているプロの技術者が作成している施工図の役割とJW-CADを使用しての作成手順を体験させ学ばせたいと要望があり長野県建設業協会須坂支部正副支部長が担当して実施する。

講習内容

1. 施工図の種類と目的〔仮設〕
 - ・仮設計画図 ・足場計画図
2. 施工図の種類と目的〔躯体〕
 - ・根切計画 ・基礎躯体図 ・各階躯体図
3. 施工図の種類と目的〔仕上〕
 - ・平面詳細図 ・天井割付図 サッシ図
4. 施工図の作成次期及び躯体図作成のポイント
5. JW-CAD について
 - 1) 通り芯 2) 躯体線 3) 躯体線(開口) 4) 躯体線(梁)
 - 5) フカシ 6) 寸法 7) ハッチング 8) 文字・記号
 - 9) 図面枠 10) 図面の配置

講習実施日 (A班20名・B班20名) 校舎内パソコン教室

A班	1回目	7月	7日(水)	13:40~14:30
				14:40~15:30
B班	1回目	7月	9日(金)	9:10~11:00
				11:10~12:00
A班	2回目	7月	14日(水)	13:40~14:30
				14:40~15:30
B班	2回目	7月	16日(金)	9:10~10:00
				10:10~11:00

最終日はアンケート依頼・今後の打合せ実施

※ 講習30分前に講師は準備の為パソコン教室へ入室し準備する

建設業担い手確保・育成の為のアンケート調査

一般社団法人 長野県建設業協会 須坂支部

現在、建設業界では労働者の高齢化が進むと共に、若者の入職希望者の減少により将来の担い手確保・育成が大変大きな課題となっております。つきましては学生の皆様にアンケート調査を実地させて頂き、今後の就労支援に繋げたいと思っております。ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。

32 8
■性別 (男 ・ 女)

問① 卒業後の進路について

1. 決まっている ⇒問②へ 40
2. まだ決めてない ⇒問⑦へ

問② 卒業後の進路が決まっていると答えた方

1. 大学 (長野県内・長野県外) ⇒問③へ 12 県内 10 県外 2
2. 短期大学 (長野県内・長野県外) ⇒問④へ 0
3. 専門学校 (長野県内・長野県外) ⇒問⑤へ 10 県内 2 県外 8
4. 就職 (長野県内・長野県外) ⇒問⑥へ 18 県内 17 県外 1
5. その他 () ⇒問⑦へ

問③ 大学での希望専攻分野は？

- A 建築 ・ B 建築以外 (具体的に)
10 2 美術、法律

大学卒業後の希望就職地域は？

- A 長野県内 ・ B 長野県外 5 未記入 7

⇒問⑦へ

問④ 短期大学での希望専攻分野は？

- A 建築 ・ B 建築以外 (具体的に)

短期大学卒業後の希望就職地域は？

- A 長野県内 ・ B 長野県外

⇒問⑦へ

問⑤ 専門学校での希望専攻分野は？

- A 建築 ・ B 建築以外 (具体的に)
5 5 (ビジネス、音響、デザイナー)

専門学校卒業後の希望就職地域は？

- A 長野県内 ・ B 長野県外

⇒問⑦へ 3 2 未記入 5

問⑥ 卒業後の希望就職地域は？

A 長野県内 ・ B 長野県外

⇒問⑦へ 12 1

問⑦ 高校卒業後、進学卒業後の希望就職先は？

1. 県内建設業
2. 大手ゼネコン
3. 設計事務所
4. 電気・ガス・水道業
5. 大手ハウスメーカー
6. 不動産業
7. 金融・保険業
8. 飲食業
9. 公務員
10. まだ考えてない
- 11 その他（具体的に）

1:9 2:2 3:2 4:1 5:3 9:1 10:7 11:2 ゲーム会社

問⑧ 就職を考える上で重要な要素は何だと考えますか？（最大3つまで）

1. 業界のイメージ
2. 給料
3. 休日
4. 離職率の低さ
5. 福利厚生の実充実
6. 社会貢献
7. やりがい
8. 大企業である
9. 地元で働ける
10. 社内の雰囲気
11. 家族や周りの意見
12. 技術・技能の習得
13. 残業が少ない
14. その他（）

1:3 2:15 3:12 4:4 5:9 7:13 8:2 9:2 10:13 12:3 13:2

問⑨ 建設業へのイメージは？（最大3つまで）

1. カッコいい
2. 人の暮らしのために必要
3. 達成感を味わえそう
4. クリエイティブ
5. 収入が良い
6. 一生懸命働いている
7. 地域貢献している
8. 身近な存在
9. 3K（きつい・汚い・危険）
10. 離職率が高い
11. 怖い人が多い
12. 男の仕事
13. 収入が少ない
14. 休みが少ない
15. 専門的な知識は必要
16. その他（）

1:1 2:6 3:11 4:11 5:8 6:7 7:3 8:1 9:1 10:1 11:2 12:1
13:2 14:5 15:7

問⑩ 今回 JW.CAD の授業支援を行いましたがいかがでした？

1. 大変よかった
2. よかった
3. 普通
4. よくなかった
5. その他（例 2年生の時に実施してほしかったなど）

1:20 2:10 3:4 5:1

問⑪ その他何かご意見等ございましたらお答えください

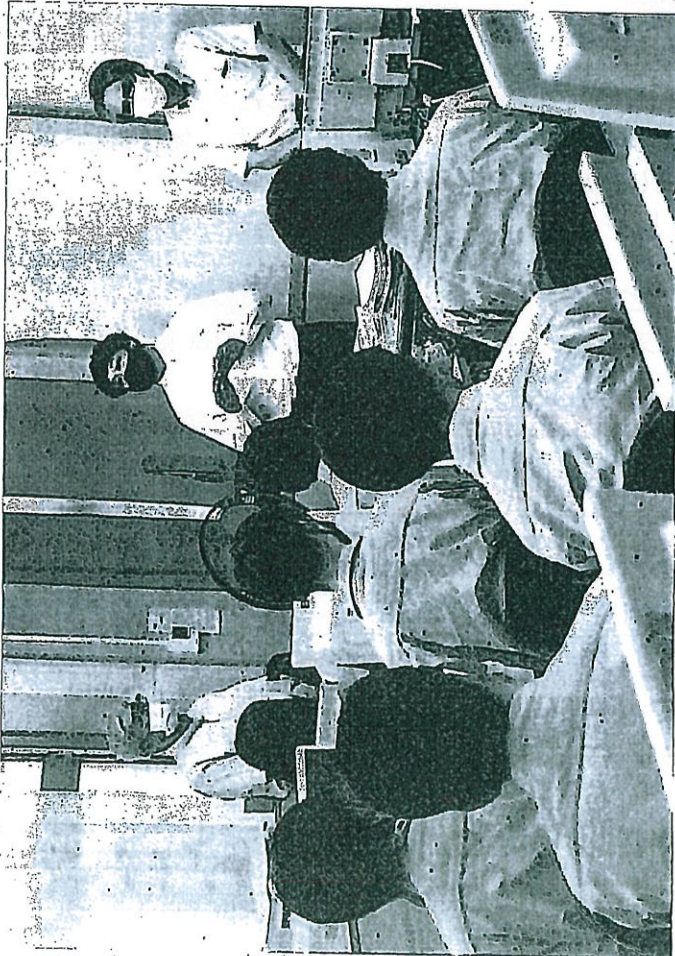
※例（その他の事業支援をしてほしい・もっと JWCAD の授業支援をして欲しいなど）

・普段の授業で補えないことを教えてもらって大変ためになりました。今後も続けてほしい
とします。

・とても楽しかったし、とても良い授業だった。

・これからもやってほしい。

・月1程度で行っていただきたい。



「地域の守り手として地球の建設業に就職してほしい」と呼び掛けた

県建設業協会(不
 修会)は、長崎工業高
 校建築科の3年生40人
 を対象に、今年建設の
 設計図から施工図を描
 き出す作業の授業に
 講師として参加須坂
 支部の山崎憲彦支部
 長らが指導にあたっ
 た。生徒たちは今月2
 日に分かれて7月中
 の200分の授業を受
 けた。

県協では、学校側
 から施工図をこのよう
 に作成しているのか、
 プロの業務の仕事を生
 徒たちに伝える機会を
 つくりたいとの相談を
 受け、早い手前卒業
 の一環として開催に回
 けて検討してきたも
 の。昨年はコロナ禍の
 中、卒業式も今年、
 初めての開催となっ
 た。須坂支部の山崎支
 部長、同校の山崎支部
 長、同校の山崎支部
 長ら4人が講師を務め
 た。

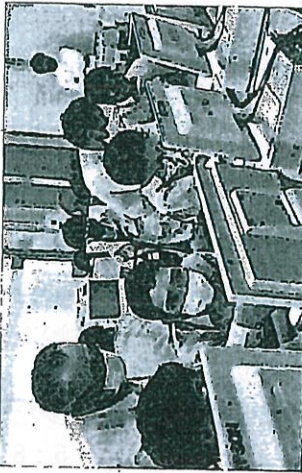
県建設業協会
 同須坂支部

長工建築科3年生が 施工図の作成方法を学ぶ

同協会本部から参加
 した大旨匠(長崎)理事
 は、冒頭、授業を卒業生
 の継続と趣旨につい
 て「皆さんが学ぶの
 りと実際のプロが現場
 やっている内容と、こ
 こに違いがあるかをこ
 の機会にしっかりと
 してほしい」と呼び
 つ。生徒たちに「ま
 げさん」の地域を守
 り手として地域に奉
 じた建設業に就職し
 てほしいと、呼び掛
 けた。

山崎支部長は「開
 業は、建築・消防、目
 録による職歴書の
 書きは難しいとい
 うが、まずは我々のよ
 り、建設業が「最初
 は、住宅を建てる
 災害復旧工事をして
 る。2019年の台風
 災害の時、地元の建
 業が復旧工事を行
 た。皆さんもぜひ生
 れ育った地域に戻
 地域の方々の命を
 仕事に就いて欲しい
 と呼び掛けた。

授業は、専門図
 ついて仮設に備えて



JW-CADを使って施工図を作成した

長野建設新聞

発行所 日本工業経済新聞社 第7692号

長野支局 長野市北石堂町1182 TEL.026-227-4494 FAX.026-227-9270

松本支局 松本市白板2-3-30 TEL.0263-38-1131 FAX.0263-38-1135

URL: <http://www.nikoukei.co.jp> Email: nagano@ns.nikoukei.co.jp

©日本工業経済新聞社 毎週水・金・土曜日発行 定価6箇月27,216円(税込)

NPO
長野県ITアドバイザーセンター

- ・電子納品アドバイザー派遣
- ・電子入札に関する御相談
- ・情報共有システム(下記料金参照)

※ 初期契約 ¥5,500(税込)
月額利用料 ¥6,600(税込)

TEL.026-292-7411 <https://www.it-ad.com/>

県建設業協会

長野工高で初の建築施工図講習

地域を守る人になって

県建設業協会(木下修会長)が県長野工業高等学校で建築工事の施工図講習を実施している。学校からの依頼を受け、担い手育成の一環として企画した初の試み。7日に開かれた1回目の授業では、生徒たちに施工図の作成方法を丁寧に指導するとともに、「地域に根差した地元企業に就職し、活躍してほしい」と熱い思いを伝えた。

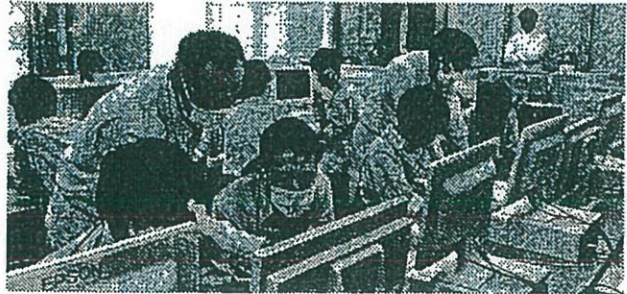
◇ ◇ ◇

講習の対象者は建築科の3年生40人。講師を務めているのは須坂支部の山崎喜彰支部長、中村正副支部長、両氏が代表の会社に所属し長野工高の卒業生でもある須坂土建工業の金澤彰取締役建築部長とマツナガ建設の山岸一信取締役建築部長の計4人。

7日の講習では冒頭、協会を代表し大月昭二特任理事があいさつ。「上野敏校長からの依頼を受け、われわれも皆さんが地域に根付き、地域を守る人間になってほしいとの思いで実現させた。皆さんが授業で学ぶ



左から大月特任理事、山崎支部長、中村副支部長



生徒たちに施工図の作成方法を丁寧に指導した

CADと、実際にプロが現場で行う内容にどんな違いがあるか。短い時間だが、その点をしっかり勉強してほしい」と呼び掛けた。

また山崎支部長は「今月3日に熱海市で大規模な土石流災害が発生した。メディアでは警察や消防、自衛隊が行方不明者の救助・捜索に当たる様子を報じているが、実は地域の建設業が真っ先に現場に入り、昼夜を問わず復旧工事を行っている。一昨年の台風19号の時もそうだった。皆さんはこの先、就職・進学するが、ぜひ自分の生まれ育った地域に戻り、地域の人を守る仕事に就いてほしい」と思いを語り、中村副支部長は「わたしも元は建築の技術者。きょうは自分のCADのレベルを上げるため、多いに学んでほしい」と話した。

講習では、マツナガ建設が施工した公衆トイレの図面を教材にし、JW-CADを用いて施工図の作成方法を指導した。生徒たちは講師の手ほどきを受けながら真剣な表情でマウスを操作。休憩時間も講師とやりとりするなど熱心に学んでいた。講習はコロナ対策のため2班に分け、各班2日間、合計4時限の工程で実施する。最終日は7月16日。



埴生中学校「職場体験学習」講習会実施報告書

7月21日(水)午前8時40分から千曲市埴生中学校において2年生113名の生徒全員が参加して「建設業職場体験学習」講習を体育館で実施しました。

第1部では

青年部会による講習で始めに360度カメラを使用して災害現場や広大な圃場整備現場で活躍する無人化機械や ICT 技術を組み込んだ機械の動きに用意したタブレットを順次生徒たちに回しながら説明、同一場所で前後左右上下を確認できる映像に食い入る。

次に配布した冊子を用いて建設の仕事を分かり易く説明。

最後に台風19号被災ドキュメント番組 DVD により地域を守る使命、命を守る役割を理解して頂ける。

第2部では

女性部会から女性が活躍する建設業について、職種、それぞれの役割、建設業に入った動機についてパワーポイントで丁寧な説明で女性の活躍する姿を見て頂く。

次に2名の若手技術者の発表、25歳の男性技術者がパワーポイントで建設業に入る動機や自分が体験した現場を説明。

建設業に入る動機は東日本大震災、テレビ報道で悲惨な現状を中学生の時見て、是非このような震災時地域を守り、命を守る使命をおこなえる建設業につきたいと工業高校に入学し現在の会社に就職したとの話は生徒たちに感銘を与えた。

また21歳の男性は建築の仕事にあこがれて入職、早く資格を取り全てを任せられる技術者になりたいと抱負を語りました。

質疑応答では活発な質問が出され、女性部会の方から現在担当している役5億の仕事内容説明、また違う女性部会の方より失敗談の披露もあり瞬く間に2時間の講習が終了しました。

最後に協会・長野県職員参加者で記念写真を撮り終了しました。

青年部会担当清澤副会長はその後協会本部役員室にて SBC ラジオのインタビューを行い長野県建設業協会の役割、本日の埴生中学講習の切っ掛けと主旨説明を生放送で説明されました。

埴生中学校「職場体験学習」講習スケジュール

場 所 千曲市埴生中学校体育館

日 時 7月21日(水)

1時間目 8:40～ 9:30 (正味50分)

10分休憩

2時間目 9:40～10:30 (正味50分)

参 加 者 中学2年生全員 約113名

進行スケジュール

総合進行 大月

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1. 挨拶 | 8:40～ 8:45 |
| ・青年部会担当清澤副会長 | |
| ・女性部会担当依田副会長 | |
| 2. 本日の参加者紹介 | 8:45～ 8:50 |
| ・添付名簿参照 | |
| 3. 講習 第1部 | |
| 1)・360度カメラ無人化機械施工説明 | 8:50～ 8:55 |
| 担当 青年部会 北澤幹事 | |
| 2)・建設業「土木」・「建築」職種内容説明 | 8:55～ 9:10 |
| 担当 青年部会 武田幹事 | |
| 3)・台風19号被災ドキュメント DVD | 9:10～ 9:30 |
| 4. 休 憩 | 9:30～ 9:40 |
| ・休憩時間を利用して360度カメラ体験 | |

5. 講習 第2部

1). 女性部会担当

9 : 4 0 ~ 1 0 : 1 0

・倉科部会長・小宮山副部会長・佐藤副部会長・井浦副部会長

女性部会活動説明：パワーポイント利用

建設業に就いた動機・仕事やりがい達成感について・現状で大変なこと等の体験発表。

2). 青年部会推薦者2名 男性技術者

1 0 : 1 0 ~ 1 0 : 2 0

建設業に就いた動機・仕事やりがい達成感について・現状で大変なこと等の体験発表。

高木建設（株）堀川 光 様 ・富士建設（株）宮尾 夏樹 様

6. 質疑応答 + アンケート依頼：担当武田幹事

1 0 : 2 0 ~ 1 0 : 3 0

7. 終了挨拶 依田副会長

※ 生徒代表よりお礼の挨拶

終了

青年部会 第1委員会 埴生中学校「職場体験学習」出席者名簿

日時：令和3年7月21日(水)

午前8時40分～

場所：千曲市立埴生中学校（体育館）

		役 職	氏 名	講習会	備考
長野県建設業協会		青年部担当副会長	清 澤 由 幸	○	
		女性部担当副会長	依 田 幸 光	○	
		更埴支部長	中 沢 栄 一	○	
青年部	南佐久	副部会長	佐々木 宏 和	○	
	上 小	幹 事	北 澤 隆 洋	○	
	更 埴	幹 事	武 田 敏 光	○	
	長 野	幹 事	村 松 直 敏	○	
女性部	大 北	部 会 長	倉 科 里 絵	○	
	佐 久	副部会長	小宮山 弘 子	○	
	伊 那	副部会長	佐 藤 美穂子	○	
	長 野	副部会長	井 浦 麻 美	○	
青年部推薦者		富士建設(株)	宮 尾 夏 樹	○	更埴支部
		高木建設(株)	堀 川 光	○	長野支部
報 道		新建新聞社	酒 井 真 一	○	
事務局		特任理事	大 月 昭 二	○	
		専務理事	小 林 康 成	○	
計				16	
		役 職	氏 名	講習会	備考
長野県建設部 技術管理室 (企画班)		副主任専門指導員	関 貴 幸	○	
		専門指導員	北 澤 隆 之	○	
		主 査	長 田 裕 司	○	

「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」報告書

1. 日 時:令和3年7月13日(火)14:00～16:00
 2. 会 場:経団連会館4階ダイヤモンドルーム
- 報 告 者 長野県建設業協会 青年部会 部会長 杉山 一樹

7月13日東京経団連会館4階 ダイヤモンドルームにて令和3年度「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」が実施されました。

写真1の次第の沿い建設業社会貢献活動功労者表彰式が執り行われ、一般社団法人長野県建設業協会 青年部会が取り組んだ 令和元年度台風19号災害のドキュメント番組制作・広報誌「LIFE」第4版の発行が認められ受賞される運びとなりました。

表彰式に続き社会貢献活動事例発表では1番目に発表する機会を頂き、私より長野県青年部会について近年の活動説明、今回受賞した題材である台風19号長野県下の被災状況説明、ドキュメント番組及び「LIFE」作成取組経過及び作成目的、また作成し資料を基にした今後の活用につき分かり易く丁寧に説明を行い高い評価を頂きました。

木下会長・大月特任理事も会場に参加頂き喜びを共にしました。

長野県青年部会の活動は全国レベルでも非常に水準の高い目標を持った取り組みを行っていると感じました。

会場で長野県建設業協会青年部と意見交換を頂ける他県の協会への呼びかけを行い、実施出来ればよりレベルの高い活動に結び付けたいと考えております。

当日の説明資料作りに協力いただきました新建新聞社に感謝いたします。



- ・開会挨拶
- ・来賓ご挨拶
- ・奥村全建会長
- ・国土交通省 不動産・建設経済局長 長橋 和久 様



奥村会長より表彰状を頂く



拝受した表彰状



会場へ参加頂いた木下会長・大月特任理事



説明会場



新建新聞酒井編集長に協力いただき作成した説明資料を基に発表を行う。

女性部会の活動について(報告)

令和2年度

○実施項目

- 1 部会・・・3回(6月、9月、3月)開催
- 2 現場見学会・・・3回 全体見学会(11月)、職域拡大イベント(12月)、建設女性の会との見学会(2月)
- 3 セミナー、意見交換会・・・3回 建設女性の会との意見交換(8月・11月)、セミナー(11月)
- 4 建設女子インタビュー・・・12回
- 5 支部女性部会設立促進・・・別紙
- 6 建設ディレクター・・・育成講座 全8回、ほか修了式
- 7 就労促進のための取り組み・・・小谷中学校、長野高専(オンライン)、信州大学(資料提供)
- 8 青年部との協力行事・・・1回 建設部との意見交換会
- 9 その他・・・佐賀県建設女子とのオンライン交流会

令和3年度

○実施(予定)項目

- 1 部会・・・2回(9月、3月)開催予定
- 2 現場見学会・・・3回 全体見学会(10月)、職域拡大イベント(予定)、建設女性の会との見学会(予定)
- 3 セミナー、意見交換会・・・2回 建設女性の会との意見交換(予定)、セミナー(11月)
- 4 建設女子インタビュー・・・12回
- 5 支部女性部会設立促進・・・別紙
- 6 建設ディレクター・・・全国オンライン開催のため、協会員へ開講通知(長野県版は実施しない)
- 7 就労促進のための取り組み・・・依頼があれば対応
- 8 青年部との協力行事・・・千曲市中学校職業体験、建設部との意見交換会、他依頼があれば対応
- 9 その他・・・福井県建設女子とのオンライン交流会、他依頼があれば対応

支部女性部会設立状況について

支部名	令和2年11月末現在			令和3年3月末現在			R3.4～ 設立総会
	1.規約の作成	2.加入勧奨	3.加入者数	1.規約の作成	2.加入勧奨	3.加入者数	
南佐久	作成済	勧奨した	17	作成済	勧奨した	17	0
佐久	作成済	勧奨した	12	作成済	勧奨した	12	0
上小	未作成	していない	0	未作成	していない	0	0
諏訪	未作成	勧奨した	1	未作成	勧奨した	5	+4
伊那	未作成	していない	0	検討中	勧奨した	5	+5
飯田	未作成	勧奨した	0	作成予定	勧奨した	5	+5
木曽	作成済	勧奨した	3	作成済	勧奨した	14	+11
松筑	作成済	勧奨した	10	作成済	勧奨した	17	+7
安曇野	作成済	勧奨した	2	作成済	勧奨した	2	0
大北	未作成	勧奨した	13	作成承認待ち	勧奨した	12	-1
更埴	未作成	勧奨した	7	作成中	勧奨した	5	-2
須坂	作成中	勧奨した	5	作成済	勧奨した	11	+6
中高	作成済	勧奨した	3	作成済	勧奨した	5	+2
長野	作成済 (支部専門員会 規程準用)		6	作成済		6	0
飯山	未作成	勧奨した	5	未作成	勧奨した	5	0
			84			121	+37



9月

8月